

2021年度 年間授業計画

都立南平高等学校

学年 必・選	2 学年 必修	教科	家庭	科目	家庭基礎	単位 数	2
教科書		家庭基礎 2 1 実教出版			使用教材	学習ノート 食品成分表 実教出版	
授業 担当者名							

		指導内容	指導目標	予定 時数
一 学 期	中 間 考 査	第1編 自立して生きる 第1章 自立するとは 1. これからの生き方をどうデザインする 2. 青年期の自立をどう実現する 3. よりよい人間関係を築くには	・青年期の課題を理解し、自立に向けての目標意識をもつ。 ・「4つの自立」の必要性について理解し、自己の自立とも関わらせながら考えを深める。 ・性的自立の意味を理解し、デートDV等の問題を通じて性を人権としてとらえる意識を持つ。	1 4
	期 末 考 査	第5章 消費社会を生きる 2. 情報化のなかでの消費生活 6. 契約と消費者信用 7. 電子商取引と問題商法 8. 消費者の権利と救済のしくみ 第2編 支えあって生きる 第2章 子どもと生きる 1. 子どものからだと心の発達 2. 子どもと遊び 3. 子どもの生活 4. 親になるということ 5. 地域と子ども 第3章 支えあい・共に生きる 1. 高齢期を迎えるということ	・消費者として契約について知る。 ・消費者信用を理解し、正しい利用を学ぶ。 ・様々な商法を知り、トラブルに巻き込まれない消費行動を身につける。 ・子どもが、どのように発達していくか学び、どのようにかかわっていくか学ぶ。 ・子どもの遊びと、発達の関係を学び、遊びの重要性を知る。 ・子どもとの接し方を学び、親になることを考えていく。 ・子どもが地域の中でどのように育つか学び、地域の重要性を学ぶ ・高齢になること、現代の高齢社会を学ぶ	1 4
二 学 期	中 間 考 査	第3章 選んで着る 1. 今、何を着ている？ 2. 衣服でのトラブル 3. 衣服は何でできているか 4. 洗濯・手入れ、考えているか 5. 衣服はどこからどこへ？ 6. 衣服を着る意味とは？ 被服実習（ミニトートを作る）	・衣服の選択の重要性について理解する。 ・衣服のトラブルと衣服の表示の重要性について学ぶ。 ・被服材料、被服管理などの基礎的・基本的な知識と技術を学ぶ。 ・基礎的な、縫い方を学ぶ ・ミニトートを作成することにより、基礎的な縫い方を学ぶと共に、立体構成を学ぶ。	1 2
	期 末 考 査	第4章 人間らしく住む 1. 心地よい住まい 2. 住まい選びの視点 3. 間取り 4. 健康で安全な住まい	・住まいの役割について考え、住まい・住まい方の多様性について理解を深める。 ・住まい・住環境と健康・安全との関係を理解し、シックハウス症候群や防犯・防災などについて問題意識を持つ。	1 6
三 学 期	学 年 末 考 査	第1章 楽しく安全に食べる 1. 健康をつくる食生活とは 2. 栄養素のはたらき 4. 食品の安全性 6. 調理実習（3回）	・現状の食生活を知り、よりよい食生活に向かうように考える ・栄養素について学び、バランスのよい食事の必要性を学ぶ ・調理実習3回（和、洋、中）を通して調理の基礎的な技術を身につける。	1 4
	計			7 0

評価の 観点・方法	・授業や実習での取りくみ、作品や提出物の内容、年3回の定期テストの点数を総合的に評価する。
--------------	---